

「世界3大カードゲーム」の魅力を熊谷記者がたっぷり紹介します

知っていますか？

コントラクトブリッジ



コントラクトブリッジって知っていますか？ 2対2の4人で行うカードゲーム。最近日本でも子育てが一段落した女性、リタイアした男性などを中心にプレイヤー人口が増えているそうです。年に一度、世界選手権も行われていて主婦から日本代表になれるチャンスがあるみたい。集中力、記憶力が鍛えられ、脳のトレーニングにも最適とされているこのゲームをプレイしてきました(熊谷 朋子、カメラ池内 雅彦)

東京・渋谷のブリッジセンターへ行ってみました。リタイアした年配の男性、勤め帰りのサラリーマン、主婦や若い女性など若男女問わず幅広い世代がプレイしています。平日の昼間は9割近くが女性とか。33あるテーブルがほとんど埋まるそうです。みんな顔をフル回転させて、テーブルに広がるカードに意識を集中させて、静かに闘志をみながらプレイしています。ゲーム後は、笑顔でそれを振り返りつつも楽しそう。和気あいあとした大学のサークルのような雰囲気です。2000円あれば、午前10時から午後5時まで遊べるそうです。

時間忘れて没頭 いろんなところが魅力なんだろっ。公益社団法人・日本コントラクトブリッジ連盟、普及事業部長の清水映樹さん

は違ふみたい。

子供の頃から、家族や友達とカードゲームはしてました。とくに一度プレイしてみたい。ブリッジの魅力は他にも語りきれませんが、オークションの駆け引きとプレの技術で勝負。うまくいったときにパートナーと一緒に味わう達成感。は、配られたカードに左右される運頼みみたいなところがあるけど、どうやらブリッジは違ふみたい。

最初は自分のプレイで精いっぱい。場に出されたカードを覚えていて、ゲームが進めやすくなるのですが、そんな余裕もなく、先生はじめみなさんの記憶力にビッパリ！

「ゲームを重ねることに覚えられようになり。何度かやれば大丈夫と先生に励まされて再挑戦。1ゲーム10分ちょっと。やることに決まらした。今度はこれでも試そうかなと先生に教えていただいた。さあさあ攻撃(ク)をすべくに戦戦使えの回と時間も忘れて没頭しちゃいました。慣れくると、プレイ

の流から他のプレイヤーの手札が推測できるようになるそうです。やればやるほど、ゲームに深みが増します。先生に続けと、上手になれるわよと、言われてすっかり調子に乗った私。さっそく入門講座に申し込みました。夢は大きく、日本代表！

夢は大きく、日本代表！

横内しのぶ先生が優しく指導

集中力と記憶力が鍛えられる脳のトレーニングにも最適

主婦から

夢の

日本代表

まずは大先輩の母に勝たないと

取材後記

子供が生まれてから、家族や友達とカードゲームはしてました。とくに一度プレイしてみたい。ブリッジの魅力は他にも語りきれませんが、オークションの駆け引きとプレの技術で勝負。うまくいったときにパートナーと一緒に味わう達成感。は、配られたカードに左右される運頼みみたいなところがあるけど、どうやらブリッジは違ふみたい。

最初は自分のプレイで精いっぱい。場に出されたカードを覚えていて、ゲームが進めやすくなるのですが、そんな余裕もなく、先生はじめみなさんの記憶力にビッパリ！

「ゲームを重ねることに覚えられようになり。何度かやれば大丈夫と先生に励まされて再挑戦。1ゲーム10分ちょっと。やることに決まらした。今度はこれでも試そうかなと先生に教えていただいた。さあさあ攻撃(ク)をすべくに戦戦使えの回と時間も忘れて没頭しちゃいました。慣れくると、プレイ

の流から他のプレイヤーの手札が推測できるようになるそうです。やればやるほど、ゲームに深みが増します。先生に続けと、上手になれるわよと、言われてすっかり調子に乗った私。さっそく入門講座に申し込みました。夢は大きく、日本代表！

夢は大きく、日本代表！

まずは大先輩の母に勝たないと

取材後記

取材後記

4人のプレイヤーでパト N-S(北・南)、E-W(東・西)に分かれ、ペアで戦うカードゲーム。

最初に札を出した人と同じ図柄の札を出す 決まりごと(ない場合は別の図柄を出すか負けとなる)。札の強弱は、同じ図柄でA、K、Q…3、2の順に強い。ない場合は別の図柄を出す。切り札(事前に決めた最強の図柄)を採用する場合もある。4枚のうち最も強いカードを出した人の勝ち。この1回の勝負を「トリック」という。

13枚のカードを持つため、全13トリックのうち何トリック取るか(何勝するか)を事前に競り合い、宣言し、実際にプレイして宣言以上のトリックを取れば勝ちとなる。競りはカード配付後、①どの図柄を切り札にするか、②何トリック取るか、を宣言していく。競り勝った人が親になる。親となった人のパートナーは「ダミー」と呼ばれ、机上に手札を表に向けてすべて並べる。親は自分とダミーの札を一人で操り、対戦相手のペアと戦う。

全国大会を筆頭に、平日、気軽に参加できるものまでいろいろと全国各地でほぼ毎日、競技会が行われています。寺本さんはブリッジの魅力について「ゲームとしての完成度がとても高い、ゲームが単純に面白い。ペアで仲間と一緒に戦うのがいい。同じ趣味を持った友達がたくさん出ると話してくれました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

素早く判断すること、忍耐、集中、そしてパートナーシップを教えてくれる」と語っているそうです。日本代表チームは立候補制で、勝ち抜けたチームが選ばれます。アジアカップのウィメン代表には60代の主婦、ヤングスター代表にはキャリア1年の大学生もいました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

寺本さん「忍耐、集中、パートナーシップを教えてくれる」

アジアカップ3位入賞

寺本直志さん(写真)は先月、中国で行われたアジアカップの日本代表メンバー。オープン部門で参加14チーム中3位に入賞しました。世界最高峰の試合は年に1度の世界選手権。国内では9月の札を一人で操り、対戦相手のペアと戦う。

全国大会を筆頭に、平日、気軽に参加できるものまでいろいろと全国各地でほぼ毎日、競技会が行われています。寺本さんはブリッジの魅力について「ゲームとしての完成度がとても高い、ゲームが単純に面白い。ペアで仲間と一緒に戦うのがいい。同じ趣味を持った友達がたくさん出ると話してくれました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

素早く判断すること、忍耐、集中、そしてパートナーシップを教えてくれる」と語っているそうです。日本代表チームは立候補制で、勝ち抜けたチームが選ばれます。アジアカップのウィメン代表には60代の主婦、ヤングスター代表にはキャリア1年の大学生もいました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

寺本さん「忍耐、集中、パートナーシップを教えてくれる」

アジアカップ3位入賞

寺本直志さん(写真)は先月、中国で行われたアジアカップの日本代表メンバー。オープン部門で参加14チーム中3位に入賞しました。世界最高峰の試合は年に1度の世界選手権。国内では9月の札を一人で操り、対戦相手のペアと戦う。

全国大会を筆頭に、平日、気軽に参加できるものまでいろいろと全国各地でほぼ毎日、競技会が行われています。寺本さんはブリッジの魅力について「ゲームとしての完成度がとても高い、ゲームが単純に面白い。ペアで仲間と一緒に戦うのがいい。同じ趣味を持った友達がたくさん出ると話してくれました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

素早く判断すること、忍耐、集中、そしてパートナーシップを教えてくれる」と語っているそうです。日本代表チームは立候補制で、勝ち抜けたチームが選ばれます。アジアカップのウィメン代表には60代の主婦、ヤングスター代表にはキャリア1年の大学生もいました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

寺本さん「忍耐、集中、パートナーシップを教えてくれる」

全国大会を筆頭に、平日、気軽に参加できるものまでいろいろと全国各地でほぼ毎日、競技会が行われています。寺本さんはブリッジの魅力について「ゲームとしての完成度がとても高い、ゲームが単純に面白い。ペアで仲間と一緒に戦うのがいい。同じ趣味を持った友達がたくさん出ると話してくれました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

素早く判断すること、忍耐、集中、そしてパートナーシップを教えてくれる」と語っているそうです。日本代表チームは立候補制で、勝ち抜けたチームが選ばれます。アジアカップのウィメン代表には60代の主婦、ヤングスター代表にはキャリア1年の大学生もいました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

寺本さん「忍耐、集中、パートナーシップを教えてくれる」

アジアカップ3位入賞

寺本直志さん(写真)は先月、中国で行われたアジアカップの日本代表メンバー。オープン部門で参加14チーム中3位に入賞しました。世界最高峰の試合は年に1度の世界選手権。国内では9月の札を一人で操り、対戦相手のペアと戦う。

全国大会を筆頭に、平日、気軽に参加できるものまでいろいろと全国各地でほぼ毎日、競技会が行われています。寺本さんはブリッジの魅力について「ゲームとしての完成度がとても高い、ゲームが単純に面白い。ペアで仲間と一緒に戦うのがいい。同じ趣味を持った友達がたくさん出ると話してくれました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

素早く判断すること、忍耐、集中、そしてパートナーシップを教えてくれる」と語っているそうです。日本代表チームは立候補制で、勝ち抜けたチームが選ばれます。アジアカップのウィメン代表には60代の主婦、ヤングスター代表にはキャリア1年の大学生もいました。東大や早大などコントラクトブリッジが正規授業として開講されている大学もあるんですって。

寺本さん「忍耐、集中、パートナーシップを教えてくれる」